

1	事業名	水産技術普及指導費	予算額	480	千円
2	事業細目	(試験研究調査項目) 水産技術普及指導費(環境調査, 漁場診断)	予算額	480	千円
3	期間	46年度～ 年度	予算区分	県単	
4	担当者	前河			
5 目的 水産生物の増養殖環境等に関する調査指導					
6 方法 (1) 養殖用水としての水底質調査(一般水底質、有害物質等) (2) 異常へい死事故発生調査(一般水底質、有害物質等) (3) その他水産生物の増養殖に関する指導(水質検査等)					
7 結果の概要 (1) 養殖用水としての水底質調査 a 魚類養殖用水に関するもの(アユ、コイ等) 21件 b 貝類養殖用水に関するもの(イケチョウガイ等) 38件 (2) 異常へい死事故発生調査 a 魚類へい死事故に関するもの(アユ、コイその他) 16件 河川、内湖、養殖池 b 貝類へい死事故発生調査(イケチョウガイ) 6 件 内湖、内湾、溜池 (3) その他水産生物の増養殖に関する指導 養殖用水の浄化方法について(除Fe、Mn、H ₂ S等) 4 件 水質検査および解析方法について 8 件 その他養殖用水に関するもの 44件					

8 主要成果の具体的数値（図・表 等）

- (1) 養殖用水の調査（検査）を実施し、結果を基に適切な指導を行った。
- (2) 現場調査（検査）を実施し、結果を基に再発防止の為の適切な指導を行った。
- (3) 調査（検査）および参考文献を基に適切な指導を行った。

9 今後の問題点

水底質汚濁防止のため、各種汚濁物質の発生源に対し負荷削減対策を講じる必要がある。

10 次年度の具体的計画